

# OURS+

知れば知るほど、好きになる。私たちの玉村物語

OURS TOWN

OURS THINKING 01-04

OURS DIALOGUE

OURS FAVORITES & GUIDE

OURS HOME

OURS TAMAMURA 202



TAMAMURA

202

虹色のマチ

TAMAMURA

いのまち 202のくらし

このまちで生まれ暮らす人、外からこのまちにやってきた人、  
そして、このまちを初めて知る人。

さまざまな立場でこの誌面を見ると  
それぞれの人が「OURS — 私たち」。  
私たちの目線でこのまちを捉え  
いろいろな視点が「+」され、  
このまちと、虹色のマチ TAMAMURAとの関わりが見えてくる。

#### 「OURS+」

このまち、そして虹色のマチ TAMAMURAへの新しいかけ橋です。



## OURS TOWN

もっと知りたいこのまちのこと、  
TAMAMURAのこと。

2017年、このまちで

「虹色のマチ TAMAMURA 202の新しい暮らし」が、始まりました。

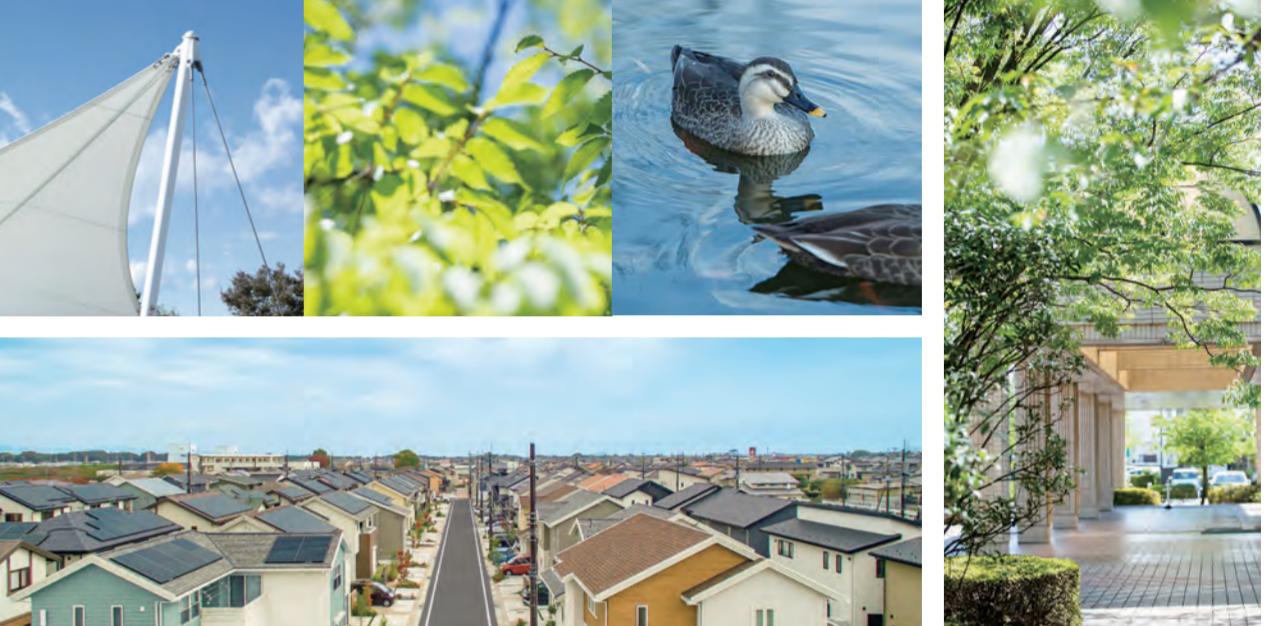
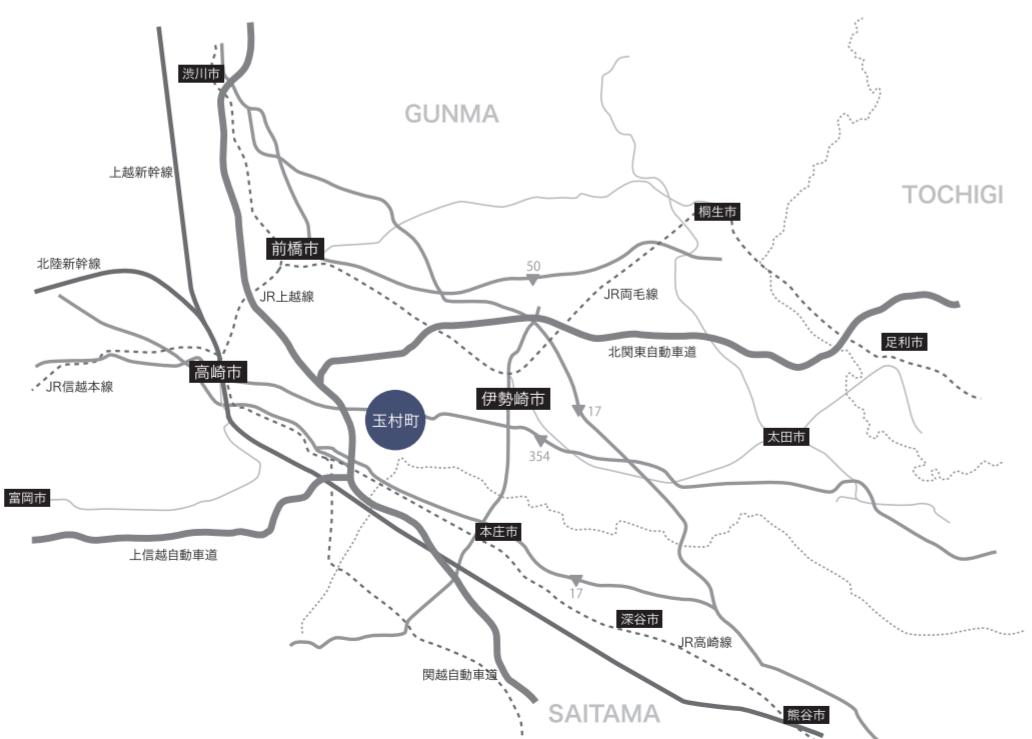
このまち、玉村町は周囲を高崎市・前橋市・伊勢崎市に囲まれた、  
主要都市をつなぐアクセスの良さに恵まれた交通の要ともいえる場所。  
爽やかな風が吹く田園風景からは、赤城・榛名・妙義の上毛三山の山並みを  
望むことが出来る、とても自然豊かな土地です。

町内を東西に走る「国道354号」沿いには、町の玄関である  
「高崎・玉村スマートインター」があり、  
北関東自動車道・関越自動車道へダイレクトアクセスが可能。  
周辺の大型ショッピングモール等の利便施設も多彩で、  
快適な毎日の生活の場として、魅力を発揮しているだけでなく、  
古くは日光例幣使道の宿場町として栄え、  
本殿が国の重要文化財に指定されている「玉村八幡宮」をはじめ、  
旧道沿いには今も歴史と趣のある街並みが残っています。

利便性と豊かな自然・歴史を兼ね備えた玉村町。

「虹色のマチ TAMAMURA」

街と住まいをデザインする、トヨタウッドユーホームから。



nijironomachi TAMAMURA  
in Tamamura town



## OURS THINKING

thinking about TAMAMURA

玉村町にはどんな人たちが暮らしているのでしょうか?  
また、分譲地 虹色のマチ TAMAMURA ができるずっと前から  
玉村町を知っている彼らにとって、  
分譲地ができることで何か変わったと感じることはあるのでしょうか?



thinking about TAMAMURA	TAMAMURA
これまでのまちと これからのまちについておもうこと	01 townspeople
小原和仁さん	公益社団法人 全国食肉学校 学校長

## 肉のワンダーランドを目指して。

全国食肉学校は、昭和48年に設立された職業能力開発校です。お肉屋さんの後継者や食肉関連企業の方などが全国から集まり、全寮制で食肉に関する知識や専門技術を体系的に習得しています。この学校のすぐ隣にある群馬県食肉卸売市場は日本一の豚のと畜（食肉用に解体すること）数。お肉を学ぶのに適したインフラが揃っています。

本校には、和牛を輸出している様々な国から、有名レストランのシェフが美味しい肉を美味しく調理する技術を学びに来ています。サーロインやヒレの調理法しか知らないシェフも多いですが、本校の先生たちには、モモや肩肉でもおいしく調理する技術があります。こんなに美味しく調理できるということを発信する場所として、レストランをオープンできたらとも考えています。本物のおいしさを感じてもらえるハム・ソーセージを提供できるのも食肉学校の魅力なのではないかと思っています。玉村町魅力発信機構の役員にもなったので、「肉のワンダーランド」としての魅力をどんどん発信していきたいと思っています。

本校の先生たちが作ったあらびきソーセージ、ベーコン、ロースハムはIFFAの金賞を受賞しているほど。ベーコンは特に評判がいいですね。昔ながらの作り方で2週間かけて風味を醸し出します。時間もかかるし歩留まりも悪いのですが、この本物の味をぜひ



校内での授業風景



小原和仁さん  
公益社団法人 全国食肉学校  
学校長

全農に在籍中、食肉の加工事業拡大のための選抜メンバーとして、1年間全国食肉学校で学び、その後ハム工場を任される。その後、牛肉の輸入自由化に合わせ、オーストラリアの駐在事務所に4年間滞在。2010年に全農より教師の立場で派遣された食肉学校に可能性を感じ、転職。2021年6月、学校長に就任。玉村町在住。

全国食肉学校ホームページ  
<http://www.fma.ac.jp>



thinking about TAMAMURA

TAMAMURA

02

townspeople

これまでのまちと  
これからのまちについておもうこと

茂木唯奈さん

ウクレレデュオ レモン

## 街のみなさんに見守られながら 憧れの舞台へ。

私がウクレレを習っているみちくさやでは、子どもが20人ほど、大人は160人ほどレッスンを受けています。私はキッズクラスで、小学生から中学生まで幅広い年代の子たちと一緒に練習をしてきました。お姉さんたちに憧れたり、下の子たちからは頼ってもらったり… そういう環境が楽しくて、ウクレレのことが大好きになりました。ウクレレデュオ レモンを結成して7年目ですが、今練習の活力になっているのは、本番でお客さんんに楽しんでもらえるような演奏をしたいという気持ちです。私がずっと最終目標にしていた、ハワイで開催されるインターナショナルウクレレコンテストが、今年はオンラインで開催され、グループ部門にエントリーしました。世界各国からの参加者の中で、結果は2位…。1位を取れなかったことに悔しさも残りますが、頑張った成果を認めてもらえたことは嬉しく思います。

中学生になってからは、ウクレレの中でもやりたいジャンルを教えてくれる東京の先生のところまで、月2回レッスンに通っています。東京まで電車1本で行くことができるので、便利です。高崎へは電車で2駅だし、友達とは高崎や前橋のお店に遊びに行くことが多いですね。東京と比べると静かな環境なのは、玉村町のいいところだと思います。

中学校では吹奏楽部でフルートを担当していて、大人になってもずっと音楽をやってみたいと思っています。この町で、そう思えるきっかけになったみちくさやや金井先生と出会えてよかったです。



上／公園で金井先生と演奏をたのむ茂木さん  
下／インタビュー中も傍らには愛用のウクレレを



茂木唯奈さん  
ウクレレデュオ レモン

3歳より玉村町に暮らす中学3年生。学校でのウクレレ体験を機に、小学1年生から「ウクレレ好きの立ち寄り所みちくさや」でウクレレを習い始める。小学3年生より1歳下の星野詠さんとデュオを結成。2021年5月に発表された第10回インターナショナルウクレレコンテストでグループ部門世界第2位に輝く。



【ウクレレ好きの立ち寄り所 みちくさや主宰 金井悦子さんより】

レモンはみちくさやに来るおじいちゃん・おばあちゃんたちのアイドル。二人が小さな頃からたくさんの人を見守り、活躍を楽しみにしています。私は元々ウクレレを緩く楽しむタイプで、勝敗をつけるのは好きではなかったのですが、レモンがコンテストに挑戦して結果を出すようになります。私ひとりでは思いもよらなかった世界を見せてもらい、成長させてもらっていると感じます。

私は結婚で玉村町に来ましたが、子育てするのにとてもいいし、こじんまりしているから声が届く町だと感じます。やりたいことがある団体は、毎月開かれている玉村町の幼稚園と小中学校の先生たちが集まる「校園長会議」の場で提案することができます。群馬県はウクレレ生産量日本一。ウクレレを通して音楽の楽しさやみんなで合奏する喜びを伝えたいという想いをお話し、小学校の音楽の授業やクラブ活動でウクレレを採用していただきました。こういうことは大きい町では難しく、やりたいことが叶う、ちょうどよい規模感の町だと感じています。

ウクレレデュオ レモン

Facebook YouTube



生涯暮らす家を決めるとき、  
そこにどんな魅力があるのかを知った上で住む場所を決めたいと思いませんか？  
このまちのことをよく知る3人に、座談会形式でお話を伺いました。

まちの変化を見守ってきた人、  
まちづくりを手掛けってきた人、  
まちの魅力を発信する人。

それぞれの立場で語る、「玉村町」の魅力とは？

## このまちはどんなまちですか？ これからどうなっていきますか？

### 田舎のよさと、利便性のよさと…

**聞き手** 本日は、玉村町のこれまでとこれからについてお伺いしたいと思っています。まず…みなさまぞぞの立場で玉村町のよさはどんなところだと思いますか？

**神谷** 私は玉村町に住み始めて10年目になります。大都會と言われる札幌やニューヨークにも住んでいたことがあります、子育てをする場としては「田舎」な玉村町はいいと思いますね。勉強はあとからでもできますが、自然を感じるというのは、子ども時代でないとできないことだと思うのです。私自身、都会の小さな家でギスギスと子育てをするよりも、田舎でのびのびと子育てできてよかったなと感じています。

**梅村** 玉村町は、ちょうどいい田舎「ちょいなか」と言っている人もいますね。まず、高崎・前橋・伊勢崎へのアクセスがよいのは大きな魅力。スーパーも近くにあって

便利だし、一方で広々とした公園もあるし虫もたくさんいる(笑)。私はもっと田舎の村に住んでいたこともあります、そうなるとスーパーもないし、ほぼ自給自足なので大変な面も多かったです。

**小堀** 玉村町北部公園や、玉村町東部スポーツ広場公園など大きな公園があると、子育て世帯にはとてもいいです。走り回れるし、ザリガニもいるし、駐車場も完備されている。犬の散歩にもぴったりですね。

**神谷** 田舎は高齢化が進んでいるイメージがありますが、玉村町には若い人が多いですよ。令和元年度のデータですと、18歳から60歳までの「生産年齢割合」は県内2位。「老年人口割合」は県内3番目に少ないです。活気があるまちだと言ふことができそうです。

また、小さいまちだからこそフットワークも軽く子どもたちにいい経験を色々させてくれる感じがあります。例えばお祭りで屋台に乗って太鼓を叩くのですが、その練習が

アットホームでとてもいい雰囲気なんです。

**小堀** 玉村町には歴史があるので、すみつけ祭りや水神祭、たまむら花火大会など、お祭りが色々ありますね。住む人もその歴史に誇りを持っているのを感じます。

**梅村** 暖かいんですよね…暮らしている人が。

**小堀** 役場に行っても、地域のお店が大切にされているのを感じます。こんなお店あります！とか、こんな面白い人います！とかどんどん紹介してくれるんですよね。これもちょうどよい田舎だからなのだと思います。

**梅村** 玉村町には、お肉のプロを育てる全国食肉学校や、群馬県食肉卸売市場があるので「肉のワンドーランド」としてアピールしているとしています。群馬県食肉卸売市場で上場される群馬県産の上州牛、麦類をベースにしたヘルシーカーで育った上品な味の上州麦豚などがあり、上州和牛は衛生基準の厳しいEUにも輸出しているんですよ。



お肉、春菊、夏野菜  
おいしいものが  
たくさんあります。



子どもたちに  
いい経験を色々させて  
くれる感じがあります。



**聞き手** 虹色のマチ TAMAMURA ができた、何か変わりましたか？

**神谷** 私は分譲地のすぐ近くに住んでいるので、犬の散歩やランニングをしながら感じるのは、活気が出てきたなということです。群馬以外の車のナンバーも多いし、若い人もたくさん見かけます。色々な人が集まっているのだと感じます。

**小堀** 現在分譲地にお住いの方のうち、48%が玉村町以外からの移住です。高崎、伊勢崎、前橋が多いですが、県外から移住してきた方もいらっしゃいます。20代～30代の方が76%、40代も含めると 94%で若い世帯の多い分譲地ですね。小学校や文化センター、図書館が近くにあるので、子育てにはとてもいい環境です。

**梅村** 役場でも福祉・教育に力を入れています。小・中学校の学校給食費の一部負担など、フットワーク軽く動きます。そういう環境も子育て世代にはいいですよね。



若い世帯が多く  
子育てにはとても  
いい環境です。



群馬県立女子大学  
Instagram

玉村町魅力発信機構  
twitter

玉村町ふるさと納税  
公式サイト



01-02 玉村八幡宮 燈籠宵まつり (写真は2017年のもの)  
03-04 田園夢花火 たまむら花火大会 (写真は2017年のもの)

05 全国食肉学校 06 きゅうり農家にて 07 玉村町役場 08 玉村田園風景



小堀卓也 takuya kobori 群馬エリア担当になって約9年。2016年より虹色のマチTAMAMURAの販売計画の策定を担当。高崎に単身赴任中。群馬県住民の家族は妻と中2・小5・長の子。5人家族。

神谷信廣 nobuhiko kamiya 北海道出身。アメリカで講師を務めたのち、2012年に現大学に赴任、玉村町に家族で暮らし始める。家族は妻と中1・小5の子の4人家族。

梅村裕希 yuki umemura 鎌林市出身。玉村町の地域おこし協力隊として2018年より玉村町に住む。2021年3月に玉村町魅力発信機構を立ち上げ、現在会員数71。夫と2人暮らし。



06 きゅうり農家にて 07 玉村町役場 08 玉村田園風景



# OURS FAVORITES & GUIDE

もっと知りたいこのまちのこと、  
TAMAMURAのこと。



2 赤煉瓦倉庫  
日光例幣使道沿いにある煉瓦造の倉庫。大正時代に建てられ、かつては荒物商を営んでいた小屋が所有していました。平屋建てと2階建ての2棟があり、平屋建では長手積み、2階建ではイギリス積みとなっています。



3 福嶋屋  
玉村八幡宮から歩いてすぐのところにある創業100年の老舗菓子屋。現在は4代目の佐藤広明さん(11P参照)が営んでいます。人気商品は生ロールケーキとおちょぼまんじゅう。素材を厳選し、ひとつひとつに心を込めてつくっています。



4 Fresh Berry いちご狩り&いちご直売  
10年前に脱サラして、玉村町でいちご農家として開業した種岡さん(10P参照)の農場。今では群馬県いちご品評会で3年連続金賞を受賞、都内のスイーツ店とのコラボや、玉村町ふるさと納税の返礼品としてもおなじみ。シーズンにはいちご狩りに県内外から多くの人が訪れます。



ふるさとで  
ものづくりを通じて  
自分を表現していきたい。



## OURS THINKING

thinking about TAMAMURA

玉村町で開業できてよかつたと思いま

### thinking about TAMAMURA

これまでのまちと  
これからのまちについておもうこと

TAMAMURA  
03  
townspeople

種岡義行さん

いちご狩り＆いちご直売 Fresh Berry 代表

脱サラしていちご農家になって、10年目になります。当初、研修していた藤岡市で起業しようとしたのですが、土地が見つからず、玉村町まで広げて探すことになりました。農協に相談すると初日に今の場所が見つかって、どんどん拍子で話が進み、2ヵ月後には契約することができました。

群馬県のいちご品評会で開業1年目から金賞を受賞。しかし、2年目に大雪でハウスがすべて潰れてしまうという災難に見舞われました。3年目に自分たちで修復したパイプハウスで作ったいちごで金賞を受賞。4年目には金賞受賞者の中でも県内1位に選ばれ、パティシエの鎌塚俊彦さんとコラボをする機会にも恵まれました。

いちご狩りのメインの客層は若い方たち。近隣からはもちろん、伊勢崎・前橋・高崎からも来てくださいます。直売のいちごを買いにきてくださるお客様と話していても、玉村町に暮らすたちは優しくて思いやりのある方たちが多くありがたく思っています。虹色のマチ TAMAMURA ができると聞いて、分譲地の近くにいちご狩り用のハウスを展開できれば喜んでもらえるかなと土地を探した時期があります。残念ながらそれはうまくいかなかったのですが、分譲地の住みのみなさまにも、いちご狩りや直売を楽しんでほしいですね。

これまで、いちごの直売・いちご狩りを軸としてきましたが、3年前にふるさと納税の返礼品に採用されて以来、おかげさまで今では需要に供給が追いつかない状況です。そこで、これまでのいちごの生産に加え、地の利を生かした新しいことを計画しています。今までオフシーズンの6月から11月は冷凍いちごを販売するくらいでしたが、この時期に何かほかにいちごを製品として販売できれば、年間を通じて販売が可能になります。いちごの6次産業化ですね。計画を考えるときにも、役場の方たちにはたくさん協力いただきました。いつも親身になってくださるし、役場で何か必要なことがあつたらいちごを使うからと声をかけてください。私の経験からも、知り合いのいちご農家たちの話からも、大きい役所だとなかなかこうは動いてくれないということを実感しています。玉村町で開業して本当によかったです。

3月にできた玉村町魅力発信機構のおかげで、今まで個別に発信していた玉村町の色々なお店の情報が一本化されるのでとてもいいことだと思います。今後もいちごを通じて、玉村町を盛り上げていけたらなと考えています。



ふるさと納税返礼品に採用されている「やよいひめ」



種岡義行さん  
いちご狩り＆いちご直売  
Fresh Berry 代表

勤めていた会社の群馬支店が閉鎖になるのをきっかけに脱サラ。農業に興味があつたことから、いちご農家を志す。藤岡市で1年間農家研修を受けたのち、土地が見つかった玉村町で2012年フレッシュベリーをオープン。現在、フレッシュベリーのいちごは玉村町のふるさと納税返礼品にも採用されている。高崎市新町在住。



Fresh Berry ブログ

### thinking about TAMAMURA

これまでのまちと  
これからのまちについておもうこと

TAMAMURA  
04  
townspeople

佐藤広明さん

株式会社 福嶋屋 四代目 代表取締役



佐藤広明さん  
株式会社 福嶋屋 四代目 代表取締役

「生ロールケーキ」「おちょぼまんじゅう」が有名な創業110年の老舗和菓子屋の4代目。HIPHOPの音楽に魅了され、高校卒業後レコード店に勤務しながら曲の制作・音楽イベントを主催する。20歳で大阪の音楽プロデューサーから声をかけられ、約10年間音楽活動を行う。今から14年前、実家に戻り福嶋屋を継ぎ、ホームページの制作やパッケージデザイン等も自ら行う。

高校生の頃は、福嶋屋を継ぐのが嫌で仕方なく、大好きだった音楽で生計を立てていきたいと思っていました。自分のHIPHOP音楽を収めたデモテープを、大阪のプロデューサーが気に入ってくれ、大阪へ呼び寄せてくれました。「三木道三」の全国ツアーへの同行や、ジャマイカ・ニューヨークに滞在するなどして、彼の元で10年間音楽活動を行いましたが、店の今後のことを考え、4代目として継ぐことを決めました。

玉村町に戻ってきて改めて感じたのは、空が広い、空気がおいしい、アクセスがいい、人も優しいというよさでした。それは、外に出たからこそ分かること。そして、福嶋屋のお菓子のボテンシャルを感じ、このおいしさがあればもっといける!と確信しました。まずは父の感覚で作っていた材料の分量を数値に落とし込み、自分のものにすることからはじめました。ホームページを立ち上げ、SEO対策をすると、生ロールケーキは検索上位にあがり、テレビや雑誌の取材をたくさん受けるように。現在では、アンテナショップとして高崎駅にも出店し、玉村町の道の駅にもいい場所に置いてもらっています。

福嶋屋本店にも、高崎・前橋からの他にも、埼玉や神奈川からもお客様が来てくださるようになりましたね。検索して、観光がてら来てくださる方も多いです。虹色のマチ TAMAMURA は町外からの移住も多いので、このあたりでお祝いのお菓子にはどんなものがふさわしいですか?などと質問をしてくださったことから話が膨らんで、分譲地にお住まいの方だと分かったことがあります。玉村町の人たちは、来てくれる人たちに対して歓迎ムードがあります。方言がきついけれど(笑)、心優しい人が多いですね。

福嶋屋のお菓子は、機械で大量生産されるものに対してのアンチテーゼです。たくさん作ることに重きを置くのではなく、余計な油や砂糖は使わず、いい材料だけで作っていくおいしさを伝えたいと思っています。私は「自分にしかできないことは何だ?」を玉村町に帰ってきてからずっと考えています。お菓子そのもののクオリティはもちろん、パッケージデザインも、すべて合わせてものづくりを通じて表現するのが私の役目だと思っています。玉村町はベッドタウンの要素が強く、昼間は高崎や前橋に働きに行かれる方が多い地域です。このまちでのを作っていくお店は多くはないので、私は「ものづくり」と「ふるさと」の両面から考えていきたいと思っています。私が若いころ音楽活動から大切なことをたくさん教わったように、若い方に何かを伝えていかなければいけないなと思っています。



人気の生ロールケーキとおちょぼまんじゅう

## OURS TOPIC



公務員 YouTuber 新井章太郎さん・久保田祐将さん

「何もない」から始まった  
魅力発信。



たまむらチャンネル YouTube

チャンネル登録はこちら



僕たちがYouTubeに投稿を始めたのは2020年7月。玉村町は、都会へのアクセスもいいし、自然が豊かで静か。でも、すば抜けた「何か」があるわけではありません。そんな玉村町にある魅力を伝えていきたいと考え、業務外での自主研究として発信活動を始めました。この活動をするなかで気づいた玉村町の大きな魅力は、暮らす人たちの人情味です。撮影をお願いしに行って断られたことがありませんし、役場の仕事で町民のみなさんと触れ合う機会があると「YouTube見てるよ!」と声を掛けてもらえることも多く、嬉しい思っています。虹色のマチ TAMAMURA がてきて、今まで玉村町にはなかった街並みができたなと感じます。ベッドタウンに適した立地ですから、これからも町外からの移住者が増えるといいですね。

今後の目標は、チャンネル登録者数を玉村町の人口3万6000人まで増やすこと。今は発信をするのみですが、いずれ自分たちで魅力を作り出していくような立場になればと考えています。

# OURS HOME

nijiironomachi  
TAMAMURA'S LIFE

SPECIAL TALK



## 住まいを「虹色のマチ TAMAMURA」に決めたきっかけや、 玉村町のいいところを住民の方に語っていただきました。

家を決める際には、どんな家に住むかと同時にどこに住むか、を決めるのも非常に大切なポイントとなります。

どんな理由でこの場所に決めたのか、住んでみてどうだったか

ホントのところをお伺いしました。

ご協力いただいた TAMAMURA 住人の方



T様  
家族構成：夫婦  
(2021年4月ご入居)

東京八王子から、3年前にご主人が仕事で藤岡市に転居。アパートで一人暮らし。奥様が八王子での仕事を退職、群馬に転居することを決め、家探しを始める。出身は北九州と高知。



小堀卓也  
トヨタウッドユーホーム  
高崎支店長  
群馬の担当になって約9年。2016年より虹色のマチ TAMAMURA の販売計画の策定を担当。高崎に単身赴任中。栃木県宇都宮市在住の家族は妻と中2・小5・年長の子。5人家族。



聞き手  
石原智子  
フリーライター  
栃木県宇都宮市在住。大阪市出身。栃木に家を建てて8年目。家族構成：夫と中1・小4の子の4人家族。

## 「不便なところじゃないの？」と心配されていたけれど…

聞き手 2021年7月にご入居されたと伺いました。家探しはいつ頃から、どんな風に始められたのですか？

ご主人 元々東京の八王子に住んでいたのですが、3年前に仕事の都合で私だけ藤岡市のアパートに移っていました。4年になりますし、そろそろ…と本腰を入れて探し始めたのが2021年の4月頃です。

奥さま 元々家を見るのが好きで、八王子でも色々見て回っていましたね。当初平屋がいいと思って検索しているところ虹色のマチ TAMAMURA のモデルハウスがヒットしたのと、夫が暮らしていたアパートにチラシが入ったのがきっかけで見学に来ました。

ご主人 私の職場が高崎なので、高崎や伊勢崎も探してみたのですが、あまりピンとくるところが見つかりませんでした。

小堀 実際に住まわれてみて、この玉村町という場所はいかがでしたか？

奥さま 来る前は、「不便なところじゃないの？」と八王子の友人にも心配されたのですが（笑）、来てみると八王子と変わらないですね。前橋のみなみモールもあるし、道も混まないし、いいところだなと感じました。

小堀 スーパーやドラッグストアも近くにありますしね。

奥さま 伊勢崎・高崎・前橋、色々なところに近いというのも便利ですね。

小堀 住まわれる前に想像していたのとギャップはなかったという感じでしょうか。

奥さま むしろ、想像していたよりもよい、という感じですね（笑）

聞き手 こちらのおうちはどういう点が気に入られたのですか？

奥さま 中庭があるところですね。中庭と吹き抜けを通して光が入って、南側の窓のカーテンを開けなくてもとても明るい

のです。あとは、将来どちらかが介護を必要としたときに、この中庭にスロープをつければリビングに入れて便利だなどというのが浮かんだのです。

ご主人 最初は夫婦2人なので、平屋でいいかなと思っていたのですけれど、親戚が来たときなどやはり2階があったほうがいいと思いましたね。

奥さま あと…玄関ドアの色もすごく気に入りました。



小堀 ここは角地でとても目立つ場所なので、街のシンボルになるような外観を意識して設計されています。青がテーマで、内装も、外壁と合わせるようにコーディネートされたのですよ。だから今日、お客様が選ばれたカーテンを拝見して、ぱちり!! と嬉しくなりました。

奥さま それはよかったです！ずっとカーテン閉めておきますね（笑）

## 何の躊躇もなく電話を掛けられる関係だったので

聞き手 たくさんの家をご覧になっていたら、どんどん目が肥えていかれるでしょうから…この家は本当に良い家だと思われたのでしょうか。

奥さま 価格も大きかったです。八王子でも色々な住宅会社さんの物件を見ていましたが、私たちには手が届かないお値段…。ここなら買える！と嬉しくなりました。

ご主人 担当してくださった営業さんが、親身になっていろいろとしてくださる方で、些細なことでも、何の躊躇もなく電話を掛けられる関係でいらっしゃったのも、本当にありがとうございました。



## 玉村町にはオススメしたいお店がたくさん！

聞き手 住まわれている人目線で、玉村町のいいところはどんなところでしょうか？

奥さま 玉村町のタウン情報誌は充実していて、見ていてわくわくしますね。いいなと思うお店が色々あります。「福嶋屋」のロールケーキはすごく美味しいですよ！

ご主人 「UTSUWAKAN みやび」というカフェが好きです。フルーツたっぷりのモーニングがおすすめです。

小堀 しらすチーズトーストが美味しいお店ですね！

ご主人 そうです！脱サラされたマスターのお店で、出てくるまで時間がかかりますけど…以前、ホットケーキが円く焼けなくてお待たせしてしまいました、と謝りにこられました（笑）。

聞き手 面白い（笑）…何だかほっこりしますね。

ご主人 あとは「かれぇ工房」「うどん田むら」なんかも美味しい人気がありますね。わたしたちもよく行きます。

奥さま そうそう、麦畑を見ながらウォーキングするのも気持ちがよくて好きです。玉村町は花火のまちと言われているんですね？

小堀 そうなんです。去年、今年とコロナの影響で中止になってしまいましたが、県外からもたくさんの方が見に来る「たまむら花火大会」があります。群馬県内でいち早く開催されるので、たまむら花火大会の花火を見れば、その年の花火の傾向が分かると言っているのです。田園で花火が上がる所以、ちょっと怖いなと思うほど間近で見られます。一時間ほど一気に上げるのできれいですよ。

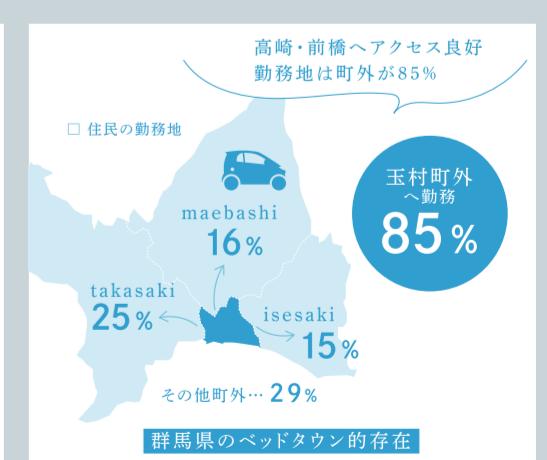
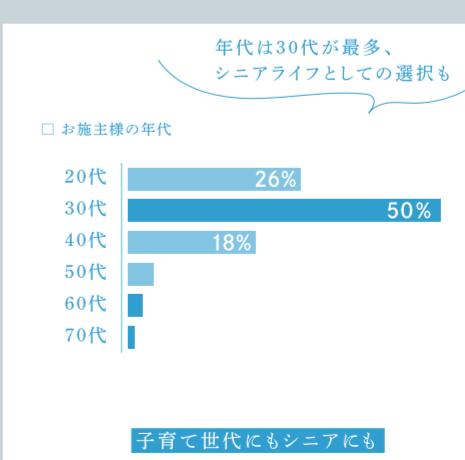
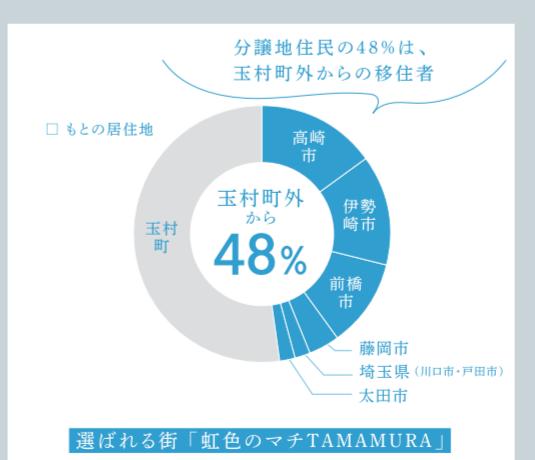
奥さま 来年の花火大会を楽しみにしておきます。

ご主人 玉村町のいいところと言えば、役場の職員さんがみなさんほんとに感じのよい方ばかり、というのも挙げられますね。待たないし対応が早いし…距離が近く感じます。東京とはずいぶん違いますね。

小堀 みなさんそうおっしゃいますね。玉村の魅力を話し始めると、止まらないですね。私も玉村町でお仕事をさせていただくようになって6年になりますが、暮らしているみなさんが誇りを持っていらっしゃるのを感じます。歴史もあるまちなので歴史資料館などでぜひお二人にもこの町をより深く知っていただきたいですね。

## nijiironomachi TAMAMURA'S DATA

\*2021年9月時点のデータになります。



虹色のマチ TAMAMURA に  
暮らす方々のストーリーをさらに  
ご覧いただけます。



STORY vol.01  
ある日、ドライブをしていたら  
I様ご家族（2019年ご入居）

STORY vol.02  
妥協しないでよかったと  
O様ご夫婦（2019年ご入居）

STORY vol.03  
最初は前橋市の南側あたりで  
O様ご家族（2019年ご入居）



# OURS SNAP

知れば知るほど、好きになる。私たちの玉村物語



第一回～第四回たまむらの風景フォトコンテスト受賞作品より

TAMAMURA  
202  
虹色のマチ  
TAMAMURA  
いいね・202のくらし

玉村物語  
知れば知るほど、好きになる。  
TAMAMURA MONOGATARI  
いいね・202のくらし